

吉備の国の過去と未来に向けて語られたこと

私たちがみた楯築ルネッサンスフォーラム2023

~古代三都物語Ⅱ~

倭国統一の中心を担った古代三都(吉備・出雲・大和)。 当時の吉備 の国の力を裏付ける、全国最大級の「墳丘墓」である楯築遺跡を有す る倉敷市。倉敷市長や岡山市長はじめとした行政の長や有識者達 が、その歴史的意味と未来への役割を倉敷アイビースクエアで語りま

した。2023年11月25日は、古代衣装をまとった私たちが会場へご案内しました。

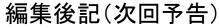




古代衣装でお出迎え

記念撮影で華やかな衣装に笑 みが零れます。





みなさま、こんにちは。編集長の中園です。今回 は楯築ルネッサンスフォーラムでの裏話というこ とで、特に思い出深い写真をみんなで選んで挙 げていきました。次回はフォーラムの続きとして 皆様の声をお届けいたします。

(編集長:中園響)

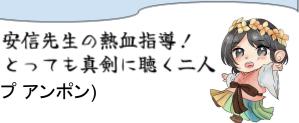
(作成協力:畠中穂華、小土井佑太郎、サンセムサップアンポン)



現金払い大変だなぁ PayPay払いが欲しいよ~



受付に大事なのは 迅速!確実!気合いだ~!



古都三都物語 Ⅱ 楯築ルネッサンスフォーラムの内容

2023年1月25日(土)に開催された「楯築ルネッサンスフォーラム」の発表 音声が掲載されたホームページをQRコード化しました。スマホ等で読み 取って頂けると、ほぼすべての発表を聞くことができます。



第1部

『ご挨拶/来賓ご挨拶』 植野博史 楯築ルネッサンス協議会代表 田中禎彦 文化庁文化財第二課 課長

『講演「中学生が語る古墳の魅力」』 はにおくん(古墳めぐりすと)

『その他各種報告』

- 1.吉備歴史エリアの未来予想図
- 2.吉備特殊器台復刻モニュメント計画
- 3. デジタル紙芝居「楯築のヒメのお話」
- 4.古代衣装ツアー計画 等



第2部

『基調講演』

私たちの楯築遺跡一みんなで遺跡の魅力を「発掘 しよう一 禰冝田佳男 大阪府弥生文化博物館館長



第3部

『パネルディスカッション』

テーマ1. 倭国誕生に果たした吉備と出雲、畿内の役割とは?

テーマ2. 吉備の歴史を、未来に繋げる為に パネラー

禰冝田 佳男 大阪府弥生文化博物館館長

しばた ゆり 現代美術家 伊東 香織 倉敷市長

大森 雅夫 岡山市長

光本 順 岡山大学文学部考古学研究室 准教授 複数のメディアで、ご紹介されました!





KCT倉敷ケーブルテレビ

TBS NEWS DIG